

報恩寺だより

平成12年4月15日
綾瀬市寺尾南 2-10-1
おたすけ観音 報恩寺
電話 0467-78-7160
FAX0467-79-1567

大般若祈祷会勤修について

5月17日は、おたすけ観音の縁日です、皆様の家内安全、身体健全、諸災消除、諸縁吉祥を祈り、大般若祈祷会を次により行いますので、お誘い合わせのうえ御参詣くださるよう、ご案内申し上げます。

記

期日 5月17日(水)

日程 午後2時 大般若祈祷会
午後3時 小斎

祈祷料(2000円)は当日御志納お願い致します。

特別御寄進

次の方々から特別御寄進を頂きました。各位の御芳志に感謝すると共に供養菩提のご冥福を祈りいたします。

近藤 亘 山口喜世子 蛸子幸三郎 橘川テル子 橘川初子 赤川 静 橘川一三
山下一三 柏木 勲 川井英夫

敬称略

秩父34ヶ所観音霊場巡拝の旅

平成11年10月27日～29日の三日間、埼玉県の秩父34ヶ所観音霊場めぐりを梅花講の皆様とお参りしてきました。

秩父観音霊場は坂東、西国三十三観音霊場と共に日本百観音に数えられており、秩父の札所は、室町時代末期には存在しており、江戸時代になると観音信仰は庶民の心の支えとなり隆盛を見るようになりました。

10月27日朝7時、梅花講を乗せたバスは報恩寺を出発し一路秩父へと向かいました、一同、道中札所でお唱えする御詠歌の練習をしながらと、意気込みは盛んだったのですが秩

父市内は本格的な雨模様でした、そこで初めて托鉢姿ではずぶ濡れになってしまうのでバスに乗せてもらえない事に気がついた私（副住職）は、皆様のご協力により編笠にビニールを掛けてもらい、運動靴を拝借し何とか雨支度を整え一番霊場に向かう事ができました。

札所でのお参りは、まず水屋で口をすすぎ手を洗い身を清め、お灯明をともしお線香をあげ、観音様に三拝、開経偈、般若心経、延命十句観音経、御詠歌、回向、四弘誓願文、三拝をいたします、御詠歌はそれぞれ札所の由来や伝説が詠み込まれているので、先達のガイドさんの楽しい解説とあいまって、とても興味深いものでした。

二日目28日は、昨日の雨がうそだったかのような日本晴れで、さわやかな秋風の中お参りは順調に進っていました、札所の建物や道端のコスモスに見入られたり、観音さまの体内巡りの鍾乳洞をお参りしたりと観光もできました、が、最後の札所に到着した時には予定の時間を過ぎ、日もとつぷり暮れあたりは真っ暗で足元も見えず、誰が横にいるのかすらもわかりませんでした、そこで、札所のお灯明をお借りして蠟燭の明かりでお唱えをしたのですが、暗闇に小さな蠟燭で照らし出されるその姿は、心細くも不気味に感じますが、しかし、その明かりは観音様の後光でお守りされているかのように、なんとも有難いお参りであったと、今でも心に残っています。

三日目も天気がよく時間どうりに全ての札所を打ち無事秩父三十四ヶ所観音霊場をお参りすることができました。初めての霊場巡りでもあり要領も分からず、雨や寒さトラブルもなど大変な事もありましたが、終わるころには観音様に見守られ、全てのことが尊き事に感ぜられ、優しい気持ちになれた気がします。

文 副住職 加藤 良隆



札所でのお参りの様子